



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月4日

上場会社名 西松建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1820 URL <https://www.nishimatsu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高瀬 伸利
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 薄 純一 (TEL) 03(3502)0232
 四半期報告書提出予定日 2022年11月4日 配当支払開始予定日 2022年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)
 (百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	157,273	2.8	9,706	△4.2	10,558	△0.2	7,364	△0.4
2022年3月期第2四半期	152,960	△5.4	10,130	31.8	10,580	32.6	7,394	47.5

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 9,349百万円(18.3%) 2022年3月期第2四半期 7,901百万円(10.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	186.58	—
2022年3月期第2四半期	135.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	487,771	161,842	31.7
2022年3月期	477,613	157,715	31.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 154,637百万円 2022年3月期 151,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	90.00	—	131.00	221.00
2023年3月期	—	140.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	145.00	285.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	337,000	4.1	20,000	△15.0	20,000	△14.9	13,500	△10.6	342.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	55,591,502株	2022年3月期	55,591,502株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	16,118,542株	2022年3月期	16,118,423株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	39,473,095株	2022年3月期2Q	54,700,321株

(注) 期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式(2023年3月期2Q 225,300株、2022年3月期 225,900株)が含まれております。また、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を、期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております(2023年3月期2Q 225,600株、2022年3月期2Q ー株)。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

■個別業績の概況（参考）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第2四半期の個別業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	153,622	2.1	9,343	△8.8	10,234	△4.5	7,206	△4.7
2022年3月期第2四半期	150,423	△3.6	10,250	39.8	10,712	39.8	7,565	51.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	182.58	—
2022年3月期第2四半期	138.31	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	465,651	149,890	32.2
2022年3月期	462,400	147,941	32.0

（参考）自己資本 2023年3月期第2四半期 149,890百万円 2022年3月期 147,941百万円

2. 2023年3月期の個別業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	325,500	2.5	19,700	△17.4	19,700	△17.1	13,400	△10.7	339.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報)	10
3. 補足情報	11
(1) 四半期個別貸借対照表	11
(2) 四半期個別損益計算書	13
(3) 建設事業受注高の概況	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、全般的に持ち直しの傾向が続きました。先行きについては、世界的な金融引き締め等が続く中、海外景気の下振れがリスクとなっております。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

建設業界におきましては、政府建設投資は堅調に推移しており、民間建設投資も持ち直しの動きがみられます。但し、建設資材の価格高騰等の影響もあり、注視が必要な状況が続いております。

このような状況の中で、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は以下のとおりとなりました。

建設事業受注高は、国内建築工事及び海外土木工事が増加したこと等により、前年同四半期比60,964百万円増加(68.6%増)の149,779百万円となりました。

売上高は、主に国内建築工事が減少しましたが、不動産事業等が増加したことから、前年同四半期比4,313百万円増加(2.8%増)の157,273百万円となりました。営業利益は、不動産事業等総利益が増加しましたが、国内建築工事において完成工事総利益が減少したこと等により、前年同四半期比423百万円減少(4.2%減)の9,706百万円となりました。経常利益は、前年同四半期比22百万円減少(0.2%減)の10,558百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期比29百万円減少(0.4%減)の7,364百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産は、受取手形・完成工事未収入金等が減少しましたが、現金預金等が増加したことから、前連結会計年度末と比較して10,158百万円増加(2.1%増)の487,771百万円となりました。

負債は、有利子負債が減少しましたが、預り金や未成工事受入金等が増加したことから、前連結会計年度末と比較して6,031百万円増加(1.9%増)の325,929百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加したことから、前連結会計年度末と比較して4,126百万円増加(2.6%増)の161,842百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比較してほぼ横ばいの31.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月11日付「2022年3月期決算短信[日本基準] (連結)」において公表しました2023年3月期通期の業績予想を以下のとおり修正しております。

①業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 338,500	百万円 24,000	百万円 24,000	百万円 16,000	円 銭 405.34
今回修正予想 (B)	337,000	20,000	20,000	13,500	342.01
増減額 (B-A)	△1,500	△4,000	△4,000	△2,500	
増減率 (%)	△0.4	△16.7	△16.7	△15.6	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	323,754	23,540	23,497	15,103	312.34

2023年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 324,000	百万円 23,500	百万円 23,500	百万円 15,700	円 銭 397.74
今回修正予想 (B)	325,500	19,700	19,700	13,400	339.47
増減額 (B-A)	1,500	△3,800	△3,800	△2,300	
増減率 (%)	0.5	△16.2	△16.2	△14.6	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	317,707	23,851	23,771	15,003	310.27

②修正の理由

(連結業績予想)

売上高につきましては、不動産事業等が想定を上回る見込みですが、国内外の建設事業が想定を下回る見込みであるため、前回予想を若干下回る見込みです。

営業利益につきましては、不動産事業等の売上高の上振れにより不動産事業等総利益が想定を上回る見込みですが、建設資材の急激な物価上昇により国内建築工事の完成工事総利益が想定を大幅に下回る見込みであること、また、国内の一部大型工事の進捗遅れにより国内土木工事の完成工事総利益が想定を下回る見込みであることから、前回予想を4,000百万円下回る見込みです。これに伴い、経常利益が前回予想を4,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を2,500百万円、それぞれ下回る見込みです。

(個別業績予想)

個別業績予想につきましても、連結と概ね同様の理由で修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	47,121	67,992
受取手形・完成工事未収入金等	183,464	164,259
未成工事支出金	6,227	6,818
販売用不動産	4,646	3,957
不動産事業支出金	4,100	4,326
材料貯蔵品	294	514
立替金	10,992	11,697
その他	5,462	12,420
貸倒引当金	△19	△17
流動資産合計	262,292	271,968
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	63,370	61,621
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	1,680	1,263
土地	95,720	95,007
リース資産（純額）	61	49
建設仮勘定	1,297	4,078
有形固定資産合計	162,131	162,020
無形固定資産		
投資その他の資産	1,254	1,233
投資有価証券	35,485	35,903
長期貸付金	1,047	979
退職給付に係る資産	2,801	3,438
繰延税金資産	6,095	5,144
その他	6,580	7,156
貸倒引当金	△75	△73
投資その他の資産合計	51,935	52,548
固定資産合計	215,320	215,803
資産合計	477,613	487,771

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	60,532	58,600
短期借入金	43,039	47,039
コマーシャル・ペーパー	20,000	—
1年内償還予定の社債	10,000	15,000
未払法人税等	5,879	2,623
未成工事受入金	14,802	20,154
完成工事補償引当金	7,923	4,679
賞与引当金	3,673	3,462
役員賞与引当金	58	—
工事損失引当金	2,820	3,535
不動産事業等損失引当金	38	49
預り金	45,883	58,673
資産除去債務	27	—
その他	2,987	3,134
流動負債合計	217,663	216,951
固定負債		
社債	87,000	91,000
長期借入金	—	2,714
役員株式給付引当金	54	52
繰延税金負債	292	301
退職給付に係る負債	6,509	6,567
資産除去債務	734	755
その他	7,642	7,587
固定負債合計	102,233	108,978
負債合計	319,897	325,929
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,513	23,513
資本剰余金	20,795	20,792
利益剰余金	158,485	160,601
自己株式	△57,335	△57,336
株主資本合計	145,459	147,571
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,389	5,915
為替換算調整勘定	326	1,989
退職給付に係る調整累計額	△847	△837
その他の包括利益累計額合計	5,868	7,066
非支配株主持分	6,387	7,204
純資産合計	157,715	161,842
負債純資産合計	477,613	487,771

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高		
完成工事高	145,130	135,918
不動産事業等売上高	7,829	21,354
売上高合計	152,960	157,273
売上原価		
完成工事原価	128,110	122,882
不動産事業等売上原価	5,258	14,452
売上原価合計	133,369	137,335
売上総利益		
完成工事総利益	17,019	13,036
不動産事業等総利益	2,570	6,901
売上総利益合計	19,590	19,938
販売費及び一般管理費	9,460	10,231
営業利益	10,130	9,706
営業外収益		
受取利息	16	27
受取配当金	364	297
貸倒引当金戻入額	147	4
為替差益	76	655
その他	301	349
営業外収益合計	905	1,334
営業外費用		
支払利息	245	334
資金調達費用	9	99
その他	199	49
営業外費用合計	455	482
経常利益	10,580	10,558
特別利益		
固定資産売却益	2	181
環境対策引当金戻入額	0	—
特別利益合計	3	181
特別損失		
固定資産売却損	59	0
投資有価証券評価損	21	4
感染症関連費用	10	—
事務所移転費用	—	23
和解金	—	35
その他	0	7
特別損失合計	91	71
税金等調整前四半期純利益	10,492	10,668
法人税等	3,070	3,270
四半期純利益	7,422	7,398
非支配株主に帰属する四半期純利益	27	33
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,394	7,364

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	7,422	7,398
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	72	△474
為替換算調整勘定	409	2,415
退職給付に係る調整額	△2	9
その他の包括利益合計	479	1,950
四半期包括利益	7,901	9,349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,855	8,562
非支配株主に係る四半期包括利益	45	786

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,492	10,668
減価償却費	1,756	1,962
のれん償却額	—	4
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△147	△4
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	517	715
不動産事業等損失引当金の増減額 (△は減少)	—	11
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	△2,005	△3,243
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,085	△580
受取利息及び受取配当金	△380	△324
支払利息	245	334
為替差損益 (△は益)	6	△676
固定資産売却損益 (△は益)	56	△181
投資有価証券評価損益 (△は益)	21	4
売上債権の増減額 (△は増加)	25,841	19,292
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	606	△586
その他の棚卸資産の増減額 (△は増加)	700	9,008
その他の資産の増減額 (△は増加)	△11,049	△8,037
仕入債務の増減額 (△は減少)	△796	△2,105
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	1,471	5,300
預り金の増減額 (△は減少)	28,402	12,788
その他の負債の増減額 (△は減少)	△2,315	△292
その他	△27	△321
小計	52,308	43,735
利息及び配当金の受取額	380	323
利息の支払額	△246	△326
法人税等の支払額	△7,526	△5,427
営業活動によるキャッシュ・フロー	44,916	38,304
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△7	△635
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	82	85
有形及び無形固定資産の取得による支出	△14,742	△9,732
有形及び無形固定資産の売却による収入	344	415
貸付けによる支出	△90	△260
貸付金の回収による収入	2	2
定期預金の純増減額 (△は増加)	194	—
その他の支出	△1,793	△343
その他の収入	426	172
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,582	△10,295

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△15,000	4,000
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	—	△20,000
長期借入れによる収入	—	2,714
社債の発行による収入	—	19,000
社債の償還による支出	—	△10,000
自己株式の純増減額 (△は増加)	△3	△0
配当金の支払額	△5,736	△5,191
非支配株主からの払込みによる収入	—	30
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△13	△16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,755	△9,466
現金及び現金同等物に係る換算差額	313	1,968
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,892	20,511
現金及び現金同等物の期首残高	43,574	47,121
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3	359
現金及び現金同等物の四半期末残高	52,463	67,992

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	土木事業	建築事業	開発・不動産事業等			
売上高						
外部顧客への売上高	56,731	89,238	6,990	152,960	—	152,960
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	103	103	△103	—
計	56,731	89,238	7,094	153,063	△103	152,960
セグメント利益	5,401	3,230	1,498	10,130	—	10,130

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
	土木事業	建築事業	開発・不動産事業等			
売上高						
外部顧客への売上高	56,749	80,137	20,387	157,273	—	157,273
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	289	113	403	△403	—
計	56,749	80,426	20,501	157,677	△403	157,273
セグメント利益又は損失(△)	5,181	△951	5,485	9,715	△9	9,706

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△9百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	36,811	52,116
受取手形・完成工事未収入金	182,665	162,844
未成工事支出金	6,202	7,064
販売用不動産	4,653	3,961
不動産事業支出金	4,100	4,326
材料貯蔵品	293	511
その他	15,543	22,708
貸倒引当金	△19	△17
流動資産合計	250,251	253,515
固定資産		
有形固定資産	143,103	140,590
無形固定資産	1,098	1,092
投資その他の資産		
投資有価証券	34,507	35,012
その他	33,514	35,512
貸倒引当金	△75	△73
投資その他の資産合計	67,946	70,452
固定資産合計	212,148	212,135
資産合計	462,400	465,651

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	59,081	57,230
短期借入金	43,039	47,039
コマーシャル・ペーパー	20,000	-
1年内償還予定の社債	10,000	15,000
未払法人税等	5,832	2,534
未成工事受入金	14,484	19,059
預り金	45,864	58,571
完成工事補償引当金	7,923	4,679
工事損失引当金	2,820	3,535
その他の引当金	3,673	3,411
資産除去債務	27	-
その他	2,267	1,583
流動負債合計	215,013	212,642
固定負債		
社債	87,000	91,000
退職給付引当金	5,904	5,984
資産除去債務	705	726
その他	5,836	5,407
固定負債合計	99,445	103,118
負債合計	314,458	315,761
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,513	23,513
資本剰余金	20,780	20,780
利益剰余金	155,011	157,017
自己株式	△57,335	△57,336
株主資本合計	141,969	143,975
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,971	5,915
評価・換算差額等合計	5,971	5,915
純資産合計	147,941	149,890
負債純資産合計	462,400	465,651

(2) 四半期個別損益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高		
完成工事高	143,393	133,778
不動産事業等売上高	7,030	19,844
売上高合計	150,423	153,622
売上原価		
完成工事原価	126,461	120,922
不動産事業等売上原価	4,679	13,669
売上原価合計	131,141	134,592
売上総利益		
完成工事総利益	16,932	12,855
不動産事業等総利益	2,350	6,174
売上総利益合計	19,282	19,030
販売費及び一般管理費	9,032	9,686
営業利益	10,250	9,343
営業外収益		
受取利息	7	19
受取配当金	437	328
為替差益	10	656
その他	441	336
営業外収益合計	896	1,342
営業外費用		
支払利息	132	105
社債利息	97	199
その他	204	146
営業外費用合計	434	451
経常利益	10,712	10,234
特別利益	3	181
特別損失	91	70
税引前当期純利益	10,624	10,344
法人税等	3,058	3,137
四半期純利益	7,565	7,206

- (注) 1. 四半期個別財務諸表は、法定開示における四半期レビューの対象となっておりません。
2. 四半期個別財務諸表は、四半期財務諸表等規則に準拠して作成し、建設業法施行規則に準じて記載しておりますが、科目の区分掲記については一部要約しております。

(3) 建設事業受注高の概況

① 2023年3月期第2四半期 受注高実績

(単位：百万円)

区 分	前第2四半期 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	比較増減	
	金 額	金 額	金 額	増減率 (%)
連 結	88,814	149,779	60,964	68.6
個 別	84,266	141,603	57,336	68.0

(参考) 個別受注高実績内訳

(単位：百万円)

区 分		前第2四半期 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		比較増減	
		金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	増減率 (%)
土木	国内官公庁	23,928	28.4	18,411	13.0	△5,516	△23.1
	国内民間	5,018	6.0	3,259	2.3	△1,759	△35.1
	海 外	111	0.1	41,374	29.2	41,263	—
	計	29,058	34.5	63,045	44.5	33,987	117.0
建築	国内官公庁	6,786	8.1	8,181	5.8	1,394	20.6
	国内民間	48,388	57.4	70,743	50.0	22,355	46.2
	海 外	33	0.0	△366	△0.3	△400	—
	計	55,208	65.5	78,558	55.5	23,349	42.3
計	国内官公庁	30,714	36.4	26,592	18.8	△4,122	△13.4
	国内民間	53,406	63.4	74,002	52.3	20,595	38.6
	海 外	144	0.2	41,007	28.9	40,863	—
	計	84,266	100.0	141,603	100.0	57,336	68.0

② 2023年3月期 受注高予想(通期)

(単位：百万円)

区 分	2022年3月期実績 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	2023年3月期予想 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	比較増減	
	金 額	金 額	金 額	増減率 (%)
連 結	333,974	380,000	46,025	13.8
個 別	328,093	365,000	36,906	11.2

(注) 受注高予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の受注高は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。